

東医大発第318号
令和7年12月24日

国公立大学長
国公立大学医学部長 殿
関係機関の長

東京医科大学
学長 宮澤 啓介
(公印省略)

病態生理学分野担当後任主任教授候補者の推薦について（依頼）

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、本学では病態生理学分野担当後任主任教授を募集することとなりました。

主任教授には、幅広い生命科学を探究し、生理学分野において深い学識と優れた研究実績を有する方を求めています。教育においては、細胞生理学分野と共同して生理学の講義及び実習を担当していただきます。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、貴学並びに関係機関に適任者がおられましたら、ご推薦賜りたくお願い申し上げます。

候補者の方には、選考の過程でご来学の上、面接・ご講演いただく場合がありますので、あらかじめご承知置きくださいますようお願いいたします。

なお、本学では任期制を導入しており、任用期間8年（再任可）となっておりますことを申し添えます。

謹白

記

1 応募条件

- (1) 博士の学位を有する方
 - (2) 医学教育に熱意を持って取り組んでいただける方
 - (3) 細胞生理学分野と連携しながら医学部医学科・看護学科及び大学院医学研究科・看護学研究科における生理学分野の教育と研究指導ができる方
- ※医師免許を有する方が望ましい

2 提出書類

※全て各一部。紙媒体の郵送に加え、全ての書類の電子データを下記メールアドレス宛にご送付ください。

- 1) 提出書類確認書
- 2) 履歴書（様式1）
- 3) 教育・研修歴（様式1-2a・様式1-2b）
- 4) 業績目録（様式2～様式6-3）
 - ・別紙記入要領を参照してください。
 - ・学術関連広報活動の様式は任意です。
- 5) 学術論文英文業績一覧表（様式A・様式B）
著書・学術論文業績集計表（様式C）
- 6) 本分野を担当するにあたり、教育・研究についての実績・方針・抱負を、A4サイズ横書きで2,000字以内にまとめてご提出ください。
- 7) 推薦書がございましたらご提出ください。

※上記様式については、本学ホームページの採用情報よりダウンロードしてください。

選考過程において、上記以外の書類、論文別刷（代表的な論文のうち 10 編）などの提出をお願いする場合がございます。

3 提出期限 令和 8 年 2 月 25 日（水）【必着】

4 提出先・問い合わせ先

〒160-8402 東京都新宿区新宿 6-1-1

東京医科大学 人事課

電話 03-3351-6141（内線 376・379・370）

E-mail : d-jinji@tokyo-med.ac.jp

※封書等の表に「病態生理学分野担当後任主任教授応募書類在中」と朱記してください。

5 その他 ご提出いただいた応募書類は選考の用途に限り使用します。
応募書類の返却はいたしませんので予めご了承ください。
選考結果については、ご本人にのみに通知し、推薦者の方には通知いたしませんので
予め承知おきください。
本学の求める教員像については下段をご参照ください。

※ 東京医科大学は男女共同参画を推進しています。女性候補者の積極的な応募を歓迎します。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

以上

～ 東京医科大学 求める教員像 ～

〔医学部医学科〕

- ・ 建学の精神、校是、ならびにミッションに基づき、医学部医学科の方針（ポリシー）の実現に向けて、熱意を持って取り組めること
- ・ 医療人の育成に携わる者としての人間性、社会性をもち、自己研鑽を続けていること
- ・ 担当する専門領域について十分な知識と技能を有し、それを教育する能力を有すること
- ・ 専門領域を越えて医学教育改善のために協力する意思及び能力があること
- ・ 他の教職員と多様性を認め合い、自らの役割を正しく認識しながら、大学運営及び社会活動に積極的に参画する意思があること

〔大学院医学研究科〕

- ・ 建学の精神、校是、ならびにミッションに基づき、医学研究科の方針（ポリシー）の実現に向けて、熱意を持って取り組めること
- ・ 医学研究科の人材を育成するにふさわしい、優れた人格、見識、高い倫理観を有し、論理的思考に基づく研究指導能力を有すること
- ・ 専門分野に関する十分な研究能力を有するとともに、最新情報に精通し、医学研究の持続的発展、研究成果の発信、社会への還元、等に貢献できること
- ・ 国際的な視野をもち、医学の発展と人類の福祉に貢献する独創的で創造性に富んだ研究を推進・教育できること